

経済産業省 経理・財務人材育成事業
経理・財務スキル検定™

FASS

Finance & Accounting Skill Standard

グローバル人材育成の決定版!

経理・財務の現場で求められる「実務力」を見える化!

- ▶ 経済産業省が発案
- ▶ 先進企業50社の経理・財務幹部が開発
- ▶ 専門家により実証
- ▶ 時代のニーズを捉えて進化



アジア10カ国版FASSも展開
世界共通のモノサシへ!

経理・財務の現場で求められる「実務力」を見える化。 先進企業50社の経理・財務幹部によって 開発された試験です。

2003年に経済産業省事業にて開発された「経理・財務サービススキルスタンダード」により

企業における標準的な経理・財務業務が明確に定義されました。

その後「実証テスト」を経て、スキルスタンダードをベースに先進企業50社の経理・財務幹部によって開発された

「経理・財務スキル検定 (FASS)」が2005年よりスタートしました。

“実務”に焦点をあてた試験です。

検定試験の対象は「経理・財務サービススキルスタンダード」における“定型業務”となり、「資産・決算・税務・資金」の4つの分野で構成されています。

分野	業務		
資産分野	● 売掛債権	● 買掛債務	● 在庫
	● 固定資産	● ソフトウェア	
決算分野	● 月次決算	● 単体決算	● 連結決算
	● ディスクロージャー・IR		
税務分野	● 税効果計算	● 消費税	● 法人税
	● 連結納税	● 税務調査	
資金分野	● 現金出納	● 手形	● 有価証券
	● 融資	● 資金調達	● デリバティブ
	● 外貨建取引	● 資金管理	

スキルを“モノサシ”で測定する試験です。 合格を目指す試験ではありません。

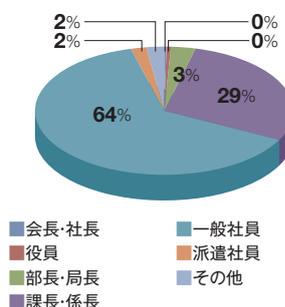
経理・財務スキル検定 (FASS) は、実務スキルを“測定”する試験であり、いわゆる“Pass or Fail”の試験ではありません。したがって、合格ラインはなく、スコアに応じて5段階 (A~E) で“能力測定内容”を提供いたしております。

レベル	スコア	評価
A	~689点	経理・財務分野について、業務全体を正確に理解し、自信をもって経理・財務部門の業務を遂行できるスキルをもっている。
B	688点 ~641点	経理・財務分野のほとんどの業務を理解し、業務を遂行できるスキルをもっている。分野によって、知識の正確さに個人差があるものの、業務を妨げるようなことはなく、適切に対応できるスキルをもっている。
C	640点 ~561点	経理・財務分野について、日常の業務を行うための基本的なスキルが身につけているが、自己の経験以外の業務への対応力について差が見られる。日常の業務であれば、業務を理解して、支障なく対応できるスキルをもっている。
D	560点 ~441点	分野によって、知識の正確性に差があり、不十分な部分が多いが、支援を受けながら、最低限の業務を行うスキルをもっている。
E	440点~	分野によって、知識の正確性に差があり、不十分な部分が多いが、支援を受けながら、最低限の業務を行うスキルをもっている。

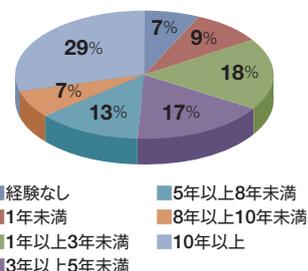
実務経験を通して得た知識やスキルが 適切に測定されます。

経理・財務スキル検定 (FASS) は対象となる業務範囲が広く、また実務に則した試験なので現場の業務経験で得たスキルを適切に把握することができます。

役職別受験者の状況



経験年数別受験者の状況



検定概要



出題範囲	経理・財務部門で働く人であれば誰でも習得していることが望ましいとされる問題が各分野から出題されます。
試験実施期間	上期(5月1日~7月31日) / 下期(11月1日~翌1月31日)の二期制にて実施します。 ※同一期間内で複数回受験することはできません。
問題数	「FASS」試験本体：上記の出題範囲から合計で100問(四肢択一) 「オプション科目」全社統制・IT統制分野：30問(四肢択一)
試験時間	「FASS」試験本体90分、「オプション科目」30分(任意受験)
試験結果	試験結果の「成績証明書」は試験終了後、試験会場にてお渡します。
受験方法	試験は全国にある試験センターでコンピューターでの受験となります。
受験料	一般：¥10,500(税込) / 日本CFO協会会員：¥8,400(税込) ※日本CFO協会会員には団体受験による割引があります。 ※オプション科目を含んだ料金となります。オプション科目を受験されない場合も、同一の受験料です。



成績証明書

社内団体受験

経理・財務スキル検定(FASS)を格安で受験することができるお得なプログラム

- インターネット形式(IBT)の試験なのでいつでも、そしてインターネット環境下のPCがあればどこでも受験することができます。
- 会社(グループ)単位で、アジア10カ国(地域)版試験とあわせてお申し込みいただくことができます。(アジア版検定試験については次ページをご参照下さい)



- 公開試験(試験会場)よりも格安の料金で受験することができます。
※但し、「成績証明書」は発行されません。

■受験料金(1名あたり/税込)

	法人会員	一般
5名以上49名以下	5,880円	7,350円
50名以上	5,460円	6,825円

導入企業様の声

経理・財務スキル検定(FASS)を活用いただいている企業のマネジメント層の皆様にお話をうかがいました。(社名50音順)

Q1 FASSを導入した背景と経緯は?	Q2 FASSの導入対象(受験対象)とその狙いや教育体系の位置づけは?	Q3 対象ごとに要求するFASSのレベルは?(昇格条件など処遇とのリンクもあれば)	Q4 今後の教育上の課題は?
----------------------------	--	--	-----------------------

アクタス税理士法人

A1 税務コンサルティングを高める経理財務知識のレベルアップツールとして導入

A2 個々人が能動的に学ぶ。気づきとして位置付ける。特に上場企業対策に有効

A3 スコアは受験者本人にフィードバック。特に上級職にはAランクを求めたい

A4 不定期予定ではあるが今後もFASS受験を重要なステージに位置付け

国分株式会社

A1 経理関連人材の全体スキルレベルを測る"モノサジ"として

A2 国分グループ全体から選抜した「主計業務」経験者、候補者が対象

A3 スコアは評価の対象にはせず、知識レベルを高めるきっかけに

A4 FASSによる気付き・モチベーション高揚を図り、国分グループの経理レベルを向上

サントリービジネスエキスパート株式会社

A1 経理人材の育成に「体系的」「網羅的」「標準的」な最適ツール

A2 簿記2級と並び、経理パーソンの「読み書きそろばん」的位置付けに

A3 人事評価の対象とはせず、メンバーへのキャリア指導材料として活用

A4 モチベーションアップの材料として、FASSの発展に期待

凸版印刷株式会社

A1 J-SOX法の対応として、中核となる経理スタッフの能力識別が課題に

A2 各事業部の「監督職層」が受験対象。教育体系との連動が緻密に

A3 フィードバックを人事ローテーションの材料に活用できている

A4 事業部が自主的に勉強会を開催するなど、予想外の効果も

森永株式会社

A1 本社、連結子会社、事業所の経理責任者をスピード養成するため

A2 まずは財務部全員で受験。その後、新教育体系の軸にFASSを据えた

A3 役職、経験年数にとらわれず、Aランク獲得が目標

A4 受験者の母数を増やし、全社の経理レベルを底上げしたい

YKKビジネスサポート株式会社

A1 デファクトスタンダードに照らし合わせた教育目標設定に効果的と判断

A2 FASS導入を機に、様々なOFF-JTを増やす取り組みが盛んに

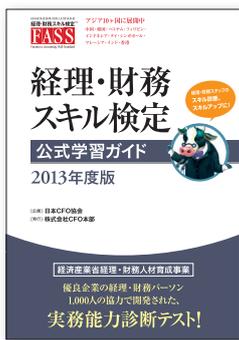
A3 FASSの結果はあくまでも"要求レベル"。人事の判断に活用することはない

A4 業務の標準化、効率化にFASSの継続的な受験は欠かせない



※詳細はWebサイトをご覧ください。 http://www.cfo.jp/fass/fass_exam/casestudy.html

FASS検定公式学習ガイド



FASS検定公式学習ガイドはFASS検定がどのような問題でどのようなスキルを評価しているのか、あるいはどの程度のレベルの問題が出題されるのか、内容を知りたいという受験者の方々のご要望にお応えするものです。全ての問題には解説を付していますので、自習用教材としてもご利用いただける内容となっています。

FASS検定試験の「現場の実務」に対する網羅性や有効性へのご認識やご理解をより一層深めていただくとともに、更なるスキルアップにご活用ください。

企画：日本CFO協会／発行：株式会社CFO本部
定価：2,625円(税込)

本書の主な内容

1. 発展を続けるFASS検定
2. 参考問題集&解説
3. オプション科目について
4. 参考資料「世界統一 FASS検定」実証テスト実施報告

本書の特長

1. 参考問題300問を収録(正解及び解説付き)
2. 業務処理統制の視点を反映させた新規問題及び最新の出題傾向を反映した問題を厳選
3. 学習の進め方を出題分野(資産、決算、税務、資金)別にアドバイス

お求めはWEBで www.cfo.jp/fass

※テキスト、通学講座、Eラーニングなど詳細もWEBでご確認ください。

好評発売中!

研修を動画にて無料配信!

- 「部下を研修に参加させたいけど時間がない」
- 「研修会場までの距離が遠い」
- 「海外の赴任者にも勉強させたい」……

こうした悩みを抱えるCFOや財務幹部の皆様は朗報です!
世界中どこからでも、いつでも、研修に参加いただけます!



日本CFO協会
ホームページ
にて公開中!

FASS研修講座
FASS検定公式学習ガイドに準拠した全21時間の研修も無料公開!

金児 昭氏の「会社・経理・財務」入門
全12時間のWEB講義無料公開中!
※一般の方にも全て無料公開中!

会員専用サイトにて動画コンテンツをご覧いただけます!

経済産業省「経理・財務人材育成事業」から生まれた世界共通の実務検定

アジア版経理・財務スキル検定 (FASS)

対象地域：中国、韓国、フィリピン、ベトナム、インドネシア、タイ、シンガポール、マレーシア、インド、香港

グローバル企業の人材育成、スキルアップに

- 出題形式や対象業務範囲は日本で実施している経理・財務スキル検定 (FASS) と同様となります。
- 試験問題はほぼ各国共通であり、各国固有の会計制度や商慣習に完全準拠しております。
- インターネット形式 (IBT) の試験なのでいつでも、そしてインターネット環境下のPCがあればどこでも受験することができます。
- 対象各国の現地語による試験となります。

■ 各国(地域)版経理・財務スキル検定および使用言語

各国(地域)版経理・財務スキル検定	中国	韓国	フィリピン	ベトナム	インドネシア	タイ	シンガポール	マレーシア	インド	香港
使用言語	中国語	韓国語	英語	ベトナム語	インドネシア語	タイ語	英語	英語	英語	英語

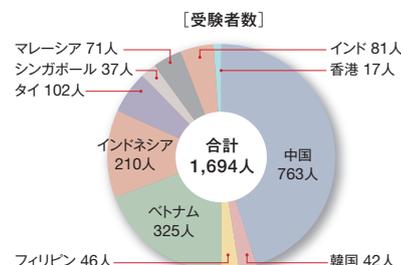
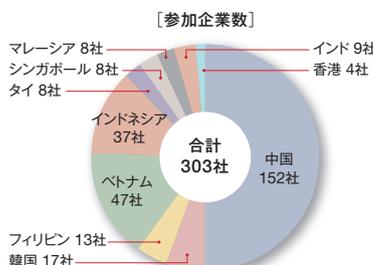
実用化に向けた「実証テスト」を実施いたしました。

2011年より2年間にわたり、アジア10カ国(地域)分のパイロット版テストを用い、実際に各国現地の経理・財務スタッフの方々を受験いただき、能力測定の試験としての適正性・有効性を評価するための「実証テスト」を実施しました。1,700名近くの方々に受験いただいた結果、経理・財務実務能力を適正に測定できる手段として評価されました。

■ 各国受験者数と試験結果

レベル	中国	韓国	フィリピン	ベトナム	インドネシア	タイ	シンガポール	マレーシア	インド	香港	合計	日本												
A	6人	1%	2人	5%	0人	0%	2人	1%	0人	0%	10人	1%	4,229人	14%										
B	58人	8%	4人	10%	1人	0%	0人	0%	1人	1%	66人	4%	5,373人	17%										
C	261人	34%	12人	28%	4人	9%	3人	1%	0人	0%	290人	17%	9,259人	30%										
D	328人	43%	16人	38%	9人	19%	120人	37%	38人	18%	21人	21%	20人	54%	5人	7%	24人	30%	5人	29%	586人	34%	8,878人	29%
E	110人	14%	8人	19%	32人	70%	199人	61%	172人	82%	81人	79%	14人	38%	66人	93%	53人	65%	7人	41%	742人	44%	3,228人	10%
合計	763人	100%	42人	100%	46人	100%	325人	100%	210人	100%	102人	100%	37人	100%	71人	100%	81人	100%	17人	100%	1,694人	100%	30,967人	100%
参加社数	152社		17社		13社		47社		37社		8社		8社		8社		9社		4社		303社			

■ 国別参加企業および受験者数



お問い合わせ先

日本CFO協会 FASS検定運営委員会 Tel : 03-3556-2334 E-mail : info@cfo.jp

アジア版FASS検定開発プロジェクトは、CFO協会の世界組織IAFEI(国際財務幹部協会連盟)に加盟するアジア6カ国のCFO協会の共同プロジェクトです。